

新規作成 : 1996年 7月12日
改訂 : 2007年 1月 5日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 SLM-OD・PSIII (シルバーマスター用給湿液)

製造者情報
会社名 : 三菱製紙株式会社
住所 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目4番2号
担当部門 : 技術環境部
問い合わせ窓口 : I & Dカンパニー
グラフィックシステム営業部 (電話番号 03-3213-3744)

2. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
一般名 : 給湿液

成分及び含有量	* : 安衛法通知対象物質 官報公示整理番号 化審法	安衛法 化審法	CAS No.	含有量%
エチレンジリコールアルキルエーテル	既存	化審法既存	7580-85-0	50-60
ポリオキシプロピレンメチルグルコシド	既存	化審法既存	673-90-6	5-15
アセチレンジリコールEO付加物	既存	化審法既存	9014-85-1	5-15
クエン酸	既存	化審法既存	77-92-9	1-5
CMC	既存	化審法既存	9004-32-4	1-5
硝酸アンモニウム	* 既存	化審法既存	6484-52-2	1-10
水を加えて	対象外	対象外	7732-18-5	100

3. 危険有害性の分類

最重要危険有害性 : 危険性は特になし。

有害性
目 : 接触すると炎症を起こすことがある。
皮膚 : 接触すると炎症を起こすことがある。
誤飲 : 毒性は低いですが飲めば有害である。粘膜を刺激します。
吸入 : 通常の条件下では吸入の可能性は少ないが、もし大量のミストを吸入した場合は、粘膜を刺激することがある。

分類の名称 (分類基準は日本方式) : 分類基準に該当しない

4. 応急措置

目に入った場合 : 直ちにきれいな流水で15分以上洗い、炎症が残っているようでしたら眼科医の手当てを受けて下さい。
皮膚に付いた場合 : 直ちにきれいな流水で洗い流して下さい。
誤飲した場合 : コップ1~2杯の水を飲ませ、直ちに医師の手当てを受けて下さい。その際医師に本シートを見せて下さい。
吸入した場合 : 通常の条件下では吸入の可能性は少ないが、もし大量のミストを吸入した場合は、速やかに空気の新鮮な場所に移って下さい。異常を感じた場合は速やかに医師の診察を受けて下さい。

5. 火災時の措置

消火剤 : 散水、ドライケミカル、炭酸ガス
特定の消火方法 : 成分に可燃性の液体を含んでいます。加熱すると引火しやすくなります。
保護具等 : 消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用して下さい。風上から消火活動を行って下さい。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 量が多い場合は、保護具(保護眼鏡、保護手袋等)を着用して回収して下さい。

環境に対する注意事項 : ごく少量の場合は、大量の水で洗い流して下さい。
量が多い場合は、回収後漏洩箇所を大量の水で洗い流して下さい。

除去方法 : 着火源を遠ざけた後、下記の処置を施して下さい。
砂または不燃性吸収剤で吸収し、空容器に回収して下さい。
廃棄する場合は廃棄上の注意の項を参照願います。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策 : 目や皮膚に接触すると炎症を引き起こすことがありますので適切な保護具を着用して下さい。

注意事項 : 取扱いは十分な換気の下で行って下さい。

保管 : キャップを確実に閉めて涼しい場所に置いて下さい。凍結させないで下さい。
子供の手の届くところには置かないで下さい。

新規作成 : 1996年 7月12日
改訂 : 2007年 1月 5日
銘柄名 : SLM-OD・PSⅢ

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 作業場は換気を十分に行ってください。
管理濃度 : 安衛法管理濃度
許容濃度 : 環境指標
保護具 : 皮膚 必要に応じ皮膚の弱い方は着用願います。
目 保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び
化学的性質

形状 : やや粘調な
臭い : 若干あり
沸点 : > 100° C
引火点 : 84° C
溶解度 : 水に可溶
蒸気圧 : 水と同様
比重(at25° C) : 0.95 - 1.05
色 : 青色
pH(at25° C) : 4.0 - 4.5
融点 : < -4° C

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性 : 通常の手扱い条件下では安定である。
禁忌物質 : 無し
分解による有害性 : 加熱分解でNO_xガスが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性LD₅₀ : 実績値はないが成分から推定した数値では、>2000mg/Kg ラット経口であり毒性は低いと考えられる。
局所効果 : 皮膚、目に炎症を起こすことがある。
感受性 : 不明
慢性毒性 : 不明
その他 : IARC発がん性物質リスト(1, 2A/2B)にある物質は使用していない。

12. 環境影響情報

分解性 : 現在のところ知見なし。
生体毒性 魚毒性 : 現在のところ知見なし。
その他 : CODが高い。

13. 廃棄上の注意

水質汚濁防止法(生活環境項目)及び下水道法(下水の排除の制限)に該当しますので、河川、下水等にそのまま排出しないで下さい。
本製品を廃棄する場合は、「産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「都道府県条例」に基づき行って下さい。外部処理をする場合は、当該法律により都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に、運搬・処理を委託することが定められています。
汚染容器・包材 : 内容物を完全に除去した後処分にしてください。

14. 輸送上の注意

陸上輸送は消防法による。
国連分類及び国連番号 :

15. 適用法令

安衛法 : 通知対象物質 硝酸アンモニウム
PRTR法 : 非該当
毒劇法 : 非該当
消防法 : 危険物第4類 第3石油類(水溶性液体)

16. その他(引用文献等)

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。作成の目的は製品の安全に関わる情報を提供するものであって、性能・品質を保証するものではありません。記載事項は今後の知見により改訂されることもあります。記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの値は保証値ではありません。また注意事項は通常的な取扱を対象としたものなので、特殊な取扱の場合には、この点をご考慮をお願いします。危険、有害性の情報は必ずしも十分ではないので、取扱には十分注意して下さい。